

業務種目
小水力・ボーリング・測量
調査・計画・設計・施工
中央開発技術社
理事長 瀨古新助
東京都千代田区神田一丁目二番
電話 下谷(83) 3826-3827

土木ニュース

昭和二十二年四月十五日 第十八號 (月刊)

發行所 土木學會
東京都中央区新川2丁目12番
編集兼發行人 奥田敬
印刷人 山口梅言
印刷者 大平社印刷所
(定價) 5円

綜合計畫

漸く軌道に乗る

敗戦により縮小した國土を如何に再建するかは、我國に與へられた最大課題である、その一環として、舊内務省國土局では、國土資源の積極的開發利用、未開發低生産性地域の綜合開發を計画して、企圖にバトンが渡された。次に地方計画のミニマム・プログラムを綜合開發計画の概観をうかがつてみる。

國土局時代に先づ局内の意見の統一がなされ、これを踏まえて「綜合開發計画」の合理的決定、開發を推進する一方、國庫の内外の民間投資に補助等予算的措置を講ずることとした。昨年九月には「地方開發綜合施設實施計画」を定め、更に具体的計画に乗出した。然れども内務省だけでは綜合計画の實現を遂げることが出来ない、各省關係事業に關しては、經濟安定本部建設局において調整連絡することとして出發した。併しこの計画實現のためには中央地方の緊密な連絡を保つと共に、各事業現局相互間の協力

- 一、建設資材(木材、セメント、鐵鋼等の原料)
 - 二、水力及水資源
 - 三、礦物資源
 - 四、輸出入特殊物産
 - 五、觀光資源
- (二) 資源の地方的活用
地方經濟の基礎條件の整備等により地方の人口收容量の増加を圖るべき低生産性地域
- (三) 特別に國、公共團體若しくは民間企業等が積極的開發に着手し又は其の計畫を有する地域

昭和二十二年に取り上げられた地域は、大部分で、左の十五地域に調査が進められた。

一、宮城縣玉造地域
二、福島縣會津地域

三、東京縣葛飾區
四、群馬縣吾妻
五、愛知縣渥美半島
六、岐阜縣東濃
七、石川縣能登半島
八、滋賀縣信樂半島
九、京都府舞鶴丹後
一〇、奈良縣十津川流域
一一、鳥取及岡山縣大山、赤松山
一二、島根縣根子半島
一三、長門縣西後津半島
一四、宮崎縣小倉及油津
一五、鹿児島縣大隅半島

北海道は最も綜合開發を必要とする地域であるが、全道を一地域とせず、數個の重要地域に於て重点的開發

戦時中の土木技術史の編纂に着手

G・H・Oでは我國科學技術の發達を廣く海外に紹介する目的を以て昨年十一月E・L(工業技術海外連絡會)及びS・L(科學海外連絡會)に對し昭和十六年以降の我國の學術文獻の抄録と科學技術史(理工學部)の編纂とを要望して、後者は學振でとり上げることになり、昨年末來四十年には三百七十萬立方メートルの有効水量を減少したのである。言ひ換へれば天候従つて河の流量を、もつと正確に予測出来たら時間給水を回避又は短縮出来たと、なる。生活に絶大な影響を與へる上水道の貯水池を最も有効に操作することの如何に困難であるかを述べ、と感ずる。

今回の時間給水の目的は三月十日六百萬立方メートルの貯水量を、以後一日の赤字十萬立方メートル以下に喰ひ止めて貯水池が空になる前に五月の雨季を迎へようとするにある。元來貯水池の設計は過去の流量記録を基準とするが、完成後の操作は將來の天候を正確に見透すことが最も重要となる。

前回の時間給水も、結果論ではあるが結局貯水池の有効水量を全部利用出来なかつた。即ち昭和十五年の時半から六時半までとした。

時間給水小論

岩崎 瑩吉

三月十日を期して、東京都水道も創設以來第三回目の時間給水に入った。

想へば昨年八月夏の多摩川としては、考へられない程の流量の減少から、時間給水に突入しようとした前夜、一滴千金の夕立で、水を貯らした。然も中央氣象臺の長期予報は甚しく悲觀的であつた。茲に萬策盡きて一日の給水僅か二時間といふ非常手段を採るに至つた。

昭和十五年、昭和二十年の災害と違つて、今日は進駐軍の重要施設が多數散在し

四月は暫定豫算で

昭和廿三年度豫算は内閣の更送のため本豫算の編成が不可能となつて、先づ最初四月一ヶ月の暫定豫算で發足することになつた。總額約二百四十億圓であり、公共事業費は約十一億四千六百萬圓である。概略の内訳は一般分六億七千六百萬圓、災害分四億七千七百萬圓である。暫定豫算では一切の新規事業は認められない。本予算は内閣の予算編成方針決定次第着手するが、新物價水準を決定することが先決問題であるため若干遲

土建業法制定の機運起る

我國の土木建築業は、商業、工業の判別がつかない特殊な業態を有するものであるが、今日までは法律的には他の産業を對稱とした法規を適用するに止まつてゐる。

處が土木建築業は一般産業に比して、極めて特異な企業形態をとるものであるから、在來の法規をもつて

土木建築業

株式會社 西松組

取締役社長 西松三好 好繁 三 好繁 三
専務取締役 西松友三 友三 友三
東京港區芝西久保根川町一
電話 芝(43)代表 0146-(5) 1159

人事移動(運輸省)
運輸次官佐藤榮作氏の勇退に伴い運輸省鐵道總局施設局關係では左の如き人事移動が發令された。

鐵道總局施設局長 岡田 信次
鐵道總局施設局副局長 依願免本官
鐵道總局施設局副局長 田中 茂美
鐵道總局施設局長 大官官房考査室 立花 次郎
(以上三月二十日)

青島眞

丸星機化工業株式會社

本社 東京都港區西芝浦三ノ二
電話 三田(45)二六四一七
三層製作所 東京都三鷹町下連雀五
丸ノ内營業所(機付部)丸ノ内九丁目
電話 丸ノ内(23)二三六一二
大阪府西成區天下茶屋二ノ五
名古屋市中區南大津町三ノ三

青、陽面寫眞燒付
機付機、製圖用品
青、陽、感、光、紙

都市復興會議

都市計畫協會では展覽會の開催、圖書、機關誌「新都市」の發行等によつて、都市復興、都市計畫、國土計畫等の啓蒙に力めてきたが、更に一般の世論を喚起し、都市復興の促進を圖る爲、今回都市復興會議を次の予定により主催することになつた。

一、日時 四月二十、二十一日
二、会場 東京都内
一、參會者 都道府縣及市町村關係者

一、議題
一、戦災都市復興の件
二、新興都市建設の件
三、住宅並びに宅地造成の件
四、都市復興財源の件

尚會場については決定次第、同協會から發表されることになつた。

HITACHI

日立の測量機械

トランシット

倍加生産! 東京大森、大阪北濱、名古屋水主町、福岡今泉町、札幌南十條

日立製作所

全國治水期成同盟連合大會

國土の荒廢に伴い毎年大災害を惹起している現状に於て、治水事業を促進せんがため、治水事業を促進せしめるため全國治水期成同盟が結成され、去る三月七日午前十時全國町村長會館において連合大會が開かれた。當日經過説明、各地方代表の事業促進要請、次いで要望決議が行われ、八日には關係各廳訪問を行い、九日には順次報告を並に今後の對策打合を行つた。

論説

石炭増産と土木技術

石炭はあらゆる産業の基礎であり、その増産は国家の発展に不可欠である。土木技術は石炭増産を支える重要な役割を果たしている。...

河川総合開発調査に就て

山岡 包郎

河川の総合開発調査は、治水と利水の両面から行われなければならない。山岡包郎氏は、河川総合開発の重要性と具体的な調査方法を論じている。...

大暴風に依る 函館有川埠頭の被害

宮下 和夫

函館有川埠頭の被害は、大暴風によるものであり、被害は甚大であった。宮下和夫氏は、被害の状況と原因を詳しく説明している。...

開拓並に低地改良の 新工法

山本 弘之

開拓並に低地改良の新工法は、従来の方法よりも効果的であり、低地の改良に大きく貢献している。山本弘之氏は、この新工法の詳細を説明している。...

施工機械の進歩

田中 耕也

施工機械の進歩は、土木建設の効率化とコスト削減に大きく貢献している。田中耕也氏は、最新の施工機械とその利点を詳しく説明している。...

科学研究

科学研究は、土木建設の発展を支える重要な要素である。最新の研究成果とその応用について詳しく説明している。...

新製品 測量機械 日本光学工業株式会社

大藤建設株式会社 北陸士建株式会社

土木建築設計施工 馬淵組

土木建築設計施工 小林組

土木建築設計施工 東邦建設株式会社

